

あらわみ

第1号
編集・発行所
村上青年会議所
L D委員会
1990年5月17日



第9回全国城下町シンポジウム 村上青年会議所 優秀賞受賞

4月20日～22日の期間で鶴岡において開催されました第9回全国城下町シンポジウム並びに第1回全国藩校会議に、メンバ15名、オブザーバー3名で出席してまいりました。その経過等を報告致します。

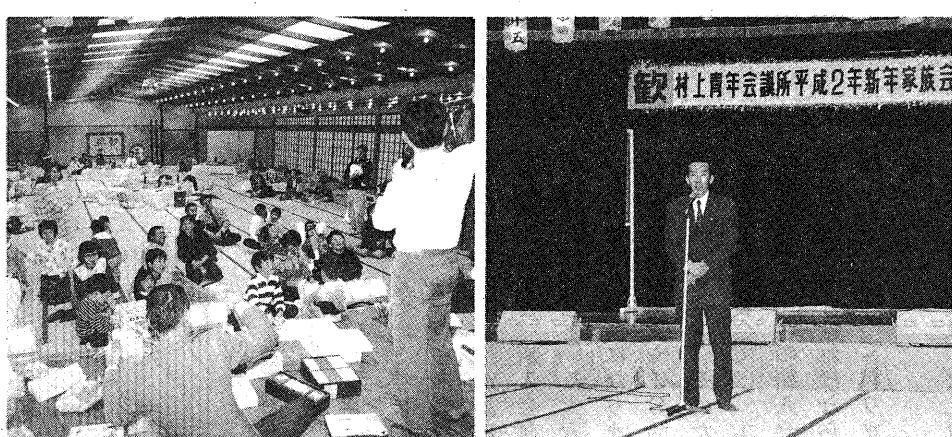
20日は理事長会議、21日はパネルディスカッション「城下町NOW」、藩校会議、市民フォーラム「高校生サミット」のイベントがあり、これから城下町の町づくり、人づくりについてディスカッションが行われ、その後、大会式典、大交流会と続きました。又、22日は「城下町個性化論、戦略化論」をテーマにディスカッショ�이行われました。

「城下町NOW」の前段では公

開褒章申請の発表が行なわれ、村上JCを含め4LOMの発表がありました。(上越JC、彦根JC、大和郡山JC) 村上JCでは昨年度実施しました「ハイ・カモン三の丸」の事業を中心に、昭和60年度に実施した「ラブ・好きです村上」の一連の事業について褒章申請を行ないました。

内容については、例会時に配布した資料の通りですが、他ロムの発表並びにパネルディスカッションを、聴講して、今までの、又、今後の事業を通じて、「村上らしさ」の発見、発展を「市民意識、官民一体、理念・方針」の三位一体としてとらえ、どのように確立することを確認しました。

最後に、公開褒章の発表があり、彦根JC、優秀賞に村上・上越の2JCで、齊藤理事長、遠山副理事長が段上に上り、表彰



新年家族会

3月4日木テルすみきヶ池
L D委員会 高橋祐

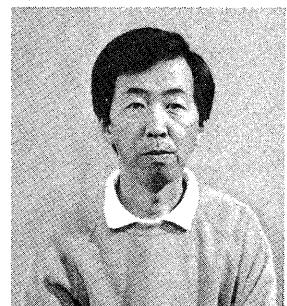
村上青年会議所恒例の新年家族会が3月4日ホテルすみきヶ池でおこなわれました。この家族会は日頃の青年会議所に対してより深くご理解をいたしている家族の方々に対してささやかではありますが、一日楽しく有意義にあります。同時に青年会議所は四十年間のつかれをとつていただく会で卒業となります。この家族会をもつて青年会議所に終りを告げる先輩たちの卒業式でもあります。青年会議所活動での数多くの思い出を胸に卒業して行くのです。そして現役会員は一人一人の多大な業績に感謝し、家族と共に、語り考え、これからの青年会議所活動の一歩として行くのです。



渡辺 春美



加藤 清司



矢内 義純



小田 修平

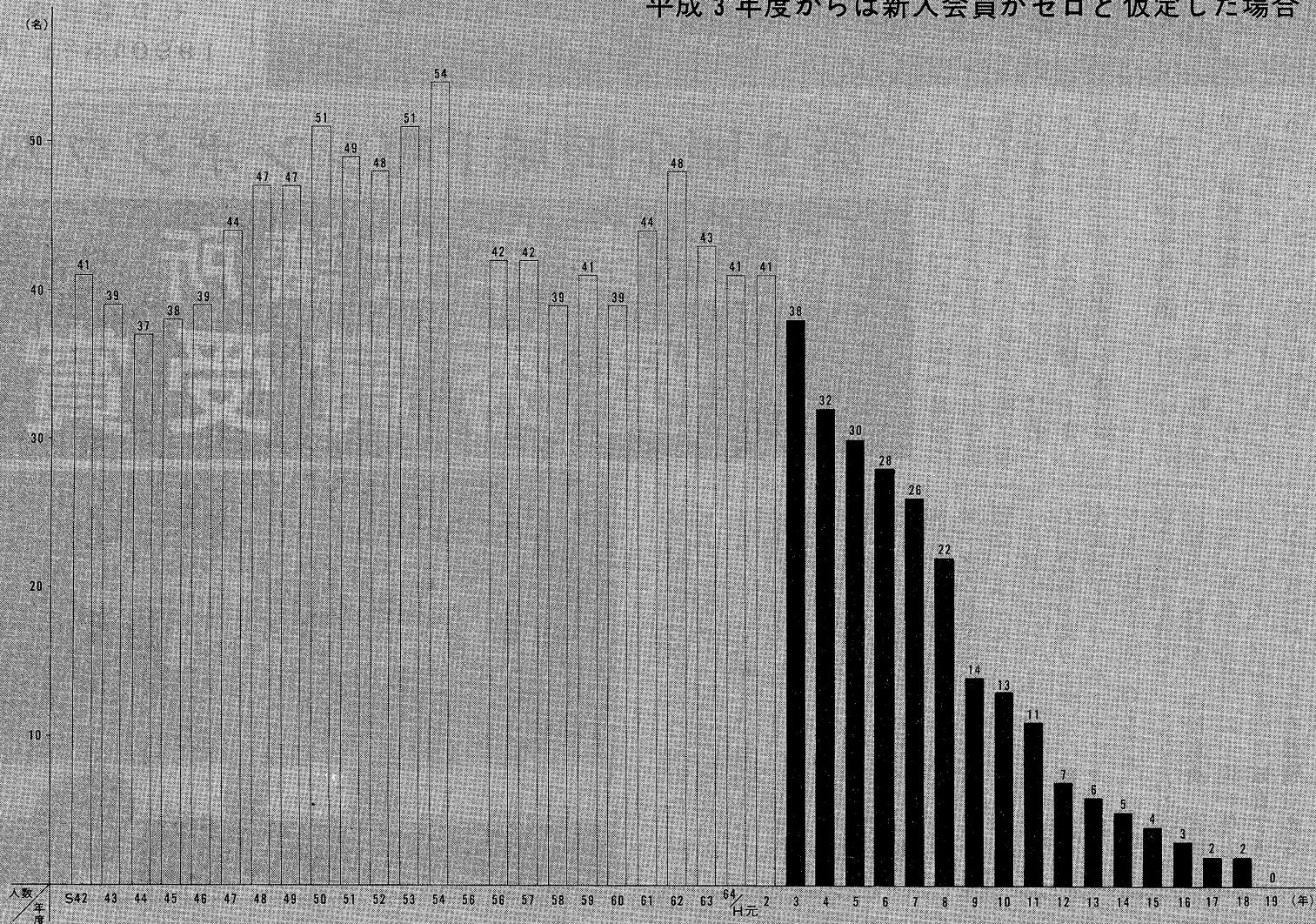
卒業生

S62. 入会
S63 会員広報委員
S64. 平元 経営指導力委員

S58. 入会
S59. 1. 1 事務局長、理事
S60. 1. 1 観光特別委員会
委員長、理事
S61. 1. 1 社会観光委員会
委員
S62. 1. 1 20周年実行委員長
副理事長
S63. 1. 1 理事長
S64. 平元 直前理事長

S51. 入会
S58. 総務広報会員拡大
委員
S59. 社会開発委員
S60 青少年交流委員
S61 総務広報委員
S62 会員拡大交流委員
S63 社会開発委員
S64. 平元 青少年交流委員会
委員

S49. 10. 1 入会
S51. 総務広報委員長
S55. 副理事長
S58 総務広報会員拡大
副委員長、理事
S60 監事
S61 副理事長
S63 副理事長
S64. 平元 監事



全員でがんばろう会員拡大 村上青年会議所会員の減少?

現在村上青年会議所の会員は、41名(5月9日現在)です。又、メンバーの年齢も上っているため3年後の平成5年には、現在の会員から11名もの卒業生があるためにこのまま、新入会員がなければ30名という大変少ない青年会議所になります。又事業の運営やJC活動に支障がです。そのためにもLD委員会では、本年度最悪でも10名の新入会員を入会させなければならぬとがんばっております。

そういうことから5月例会に富山ブロックの小矢部JCから講師をまねき、会員拡大についてお話ししていただきます。そして講演の中からメンバー全員に会員拡大がいかに現在の村上青年会議所に大切か、認識してもらいたいと思ってい

ます。

しかし、会員拡大は、委員会だけじゃなく会員全員でするものだと思います。ですからメンバー全員のご協力をよろしくお願いいります。